

I 第19週の発生動向 (2014/5/5~5/11)

1. インフルエンザについては、むつ保健所管内の注意報が解除されました。(詳細については、V県内インフルエンザ情報をご覧ください)。
2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の333人から207人に減少しましたが、上十三保健所管内では17週より**警報**が継続しています。
3. 水痘については、東地方+青森市保健所管内で注意報が解除され、むつ保健所管内で新たに**注意報**が発令されました。

II 第19週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		前週からの増減	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 内科 (85) インフルエンザ	20	1.5	20	1.3	13	0.9	6	0.9	15	1.7	11	1.8	85	1.3	-266			20	1.7
(74) RSウイルス感染症															-1				
(75) 咽頭結膜熱	2	0.3	1	0.1			3	0.6	2	0.3			8	0.2	-2			2	0.3
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.1	4	0.4	10	1.1			13	2.2	8	2.0	36	0.9	-19			1	0.1
(77) 感染性胃腸炎	61	7.6	26	2.9	19	2.1	19	3.8	72	12.0	10	2.5	207	5.1	-126			61	7.6
(78) 水痘	19	2.4	14	1.6	4	0.4			4	0.7	17	4.3	58	1.4	-4			19	2.4
(79) 手足口病															0				
(80) 伝染性紅斑	5	0.6	3	0.3	1	0.1	5	1.0			2	0.5	16	0.4	0			5	0.6
(81) 突発性発しん	5	0.6	2	0.2			1	0.2	2	0.3			10	0.2	-10			5	0.6
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ	1	0.1											1	0.0	1			1	0.1
(84) 流行性耳下腺炎			6	0.7	5	0.6							11	0.3	5				
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎	1	0.5					2	2.0					3	0.3	1			1	0.5
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎					1	1.0					3	3.0	4	0.7	-6				
(96) 無菌性髄膜炎															0				
(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)					1	1.0	1	1.0	2	2.0	4	4.0	8	1.3	-6				

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (10) 結核(二類全数把握疾患):青森市1人(2014年計:116人)
- (63) アメーバ赤痢(五類全数把握疾患):八戸1人(2014年計:4人)

IV 病原体検出情報 ()内は、検査材料及び検体採取日、検出数です。

- ・感染性胃腸炎患者(腸内容物、直腸ぬぐい液、1/17~3/27)・・・ノロウイルスGII型:弘前(4)、サポウイルスGI/1型:弘前(1)
- ・不明熱患者(咽頭ぬぐい液、鼻汁、2/6、2/12)・・・HHV7:弘前(1)、ライノウイルス(HRV)A:弘前(1)
- ・上気道炎患者(咽頭ぬぐい液、2/26)・・・アデノウイルス2型:弘前(1)
- ・ギラン・バレー症候群の疑い(咽頭ぬぐい液、3/20)・・・HRV-A:弘前(1)

感染症の窓 春から秋に注意!

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)(四類全数把握疾患)

重症熱性血小板減少症候群(Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome:SFTS)は、ブニヤウイルス科フレボウイルス属のSFTSウイルスによる感染症で、平成25年3月4日に感染症法の四類全数把握対象疾患となりました。主にSFTSウイルスを保有するマダニに刺咬されることで感染し、潜伏期間は6~14日で、発熱、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)を主徴とし、血液所見では、血小板減少、白血球減少、血清酵素の上昇が認められます。致死率は10~30%程度です。感染症発生動向調査によると、これまで55人(男24、女31)のSFTS患者が報告されており(年齢中央値は73歳)、5月の発症例が多く、西日本(九州、四国、中国、近畿地方)の13県で報告されています(2014年5月7日現在)。感染経路はマダニを介したものが中心ですが、血液等の患者体液との接触により人から人への感染も報告されています。

患者発生は今のところ西日本だけですが、2013年5月から開始された厚生労働科学研究で、九州から北海道の26自治体においてマダニの調査を実施したところ、患者の報告されていない地域においてもSFTSウイルスが確認されました。SFTSウイルス保有マダニは国内に広く分布していると考えられています。

予防のため、草むらや藪などに立ち入る場合には、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴、手袋の着用など肌の露出を少なくすることが大事です。また、屋外活動後は入浴し、万が一、症状が現れた時は早めに医療機関を受診することが大切です(参考:厚生労働省および国立感染研ホームページ)。

V 県内インフルエンザ情報

第19週の患者報告数は、85人で、迅速診断キットによる型別はA型36人、B型47人、不明2人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
東地方	4	8	13	6	19	11	21	10	11	8	9	9	2	1	2	0
弘前	84	147	172	283	322	389	475	576	379	263	129	100	83	90	75	20
八戸	740	877	697	570	415	346	256	356	270	169	117	58	45	32	10	13
五所川原	60	65	87	222	212	173	220	190	131	131	57	48	83	81	24	6
上十三	312	627	701	593	433	365	326	275	194	164	110	77	105	84	49	15
むつ	89	108	75	169	166	194	298	454	315	197	150	98	84	45	67	11
青森市	84	130	269	437	454	708	694	610	481	313	214	188	254	277	124	20
合計	1373	1962	2014	2280	2021	2186	2290	2471	1781	1245	786	578	656	610	351	85

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
東地方	4	3	11	3	7	5	7	1	0	0	7	4	0	0	1	0
弘前	54	116	118	164	161	117	124	87	47	27	8	18	16	29	34	6
八戸	258	262	212	162	134	134	72	81	72	56	38	34	21	19	5	10
五所川原	33	34	33	48	61	47	78	68	20	20	13	17	46	35	5	2
上十三	100	112	126	105	120	123	110	119	108	106	64	45	79	61	37	10
むつ	71	79	40	71	53	36	56	83	48	32	54	30	7	6	4	0
青森市	66	98	204	163	131	135	93	70	67	61	46	46	89	121	47	8
合計	586	704	744	716	667	597	540	509	362	302	230	194	258	271	133	36

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
東地方		5	2	3	12	6	14	9	11	8	2	5	2	1	1	0
弘前	25	31	54	117	160	263	350	484	318	236	121	80	67	60	40	12
八戸	447	566	451	387	276	198	169	260	183	105	76	24	24	12	4	3
五所川原	26	31	52	172	146	124	139	121	108	110	42	30	36	46	19	4
上十三	202	489	550	453	301	226	199	142	78	51	36	29	23	15	11	5
むつ	18	29	35	98	113	158	242	371	267	165	96	68	77	39	63	11
青森市	8	26	59	254	309	545	580	518	398	247	161	139	158	155	76	12
合計	726	1177	1203	1484	1317	1520	1693	1905	1363	922	534	375	387	328	214	47

年齢区分別

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
～5ヶ月	2	3	10	6	13	13	8	5	7	6	2	3	1	1	1	1
～11ヶ月	18	15	21	26	37	27	25	24	22	11	16	17	8	5	4	0
1歳	45	62	54	82	69	85	76	75	76	41	43	46	33	26	15	2
2歳	50	70	78	90	101	83	94	99	85	74	34	24	29	32	11	4
3歳	53	71	95	121	120	120	132	104	98	73	50	55	46	39	12	3
4歳	59	108	142	139	105	131	149	162	140	83	52	54	36	39	14	1
5歳	70	91	138	165	150	193	164	175	131	107	54	37	39	36	9	2
6歳	73	114	133	164	165	160	168	221	148	91	47	22	34	39	22	2
7歳	98	120	157	197	109	139	195	158	113	55	30	24	40	15	13	2
8歳	98	139	151	144	99	129	153	150	99	52	31	24	31	37	14	3
9歳	79	135	124	158	130	108	146	149	87	53	15	20	20	26	8	1
10～14歳	354	515	415	415	352	395	398	469	302	200	92	53	121	119	83	17
15～19歳	92	84	82	62	46	62	77	81	64	39	18	17	36	34	25	12
20～29歳	36	56	42	59	58	61	55	63	44	25	31	31	17	17	13	6
30～39歳	88	108	114	148	131	127	144	173	102	85	78	49	48	37	20	11
40～49歳	46	106	106	107	108	111	105	116	83	74	52	28	39	38	26	2
50～59歳	43	71	52	88	106	93	91	107	63	68	54	25	33	25	16	8
60～69歳	31	45	56	57	61	76	73	71	64	50	49	32	15	15	18	4
70～79歳	21	32	30	28	49	42	18	44	26	37	25	12	16	18	14	2
80歳以上	17	17	14	24	12	31	19	25	27	21	13	5	14	12	13	2

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2014年第3週～第19週）

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
3	H26.1.13 ~ H26.1.19		アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人			
4	H26.1.20 ~ H26.1.26		急性脳炎1人	急性脳炎1人	急性脳炎1人		
5	H26.1.27 ~ H26.2.2						
6	H26.2.3 ~ H26.2.9						
7	H26.2.10 ~ H26.2.16					急性脳炎1人	
8	H26.2.17 ~ H26.2.23	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人					
9	H26.2.24 ~ H26.3.2						
10	H26.3.3 ~ H26.3.9						
11	H26.3.10 ~ H26.3.16		急性脳炎1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人	急性脳炎1人			
12	H26.3.17 ~ H26.3.23		アメーバ赤痢1人				
13	H26.3.24 ~ H26.3.30						
14	H26.3.31 ~ H26.4.6	アメーバ赤痢1人					
15	H26.4.7 ~ H26.4.13	侵襲性肺炎球菌感染症1人					
16	H26.4.14 ~ H26.4.20	急性脳炎1人	梅毒1人				
17	H26.4.21 ~ H26.4.27			A型肝炎1人			
18	H26.4.28 ~ H26.5.4			急性脳炎1人			
19	H26.5.5 ~ H26.5.11			アメーバ赤痢1人			

VII 結核(二類全数把握疾患) (2014年第9週～第19週)

単位：人

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
9	H26.2.24 ~ H26.3.2	2	2	1	1	3	
10	H26.3.3 ~ H26.3.9		1	3	3	2	1
11	H26.3.10 ~ H26.3.16	1		2	1		
12	H26.3.17 ~ H26.3.23	2	1	1			
13	H26.3.24 ~ H26.3.30	1	1	5	1	2	
14	H26.3.31 ~ H26.4.6	2	1	4		1	
15	H26.4.7 ~ H26.4.13	1	2			1	
16	H26.4.14 ~ H26.4.20	2	4	2	2	1	1
17	H26.4.21 ~ H26.4.27	2	1	2	3		
18	H26.4.28 ~ H26.5.4	1		4			
19	H26.5.5 ~ H26.5.11	1					

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2014年第1週～第17週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類		
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキ/コックス症	オウム病	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクンダニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリス症	マリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	7306	33	291	15	4	48	291	3	6	1	6	4	33	50	14	4	1	21	282	6	331	75

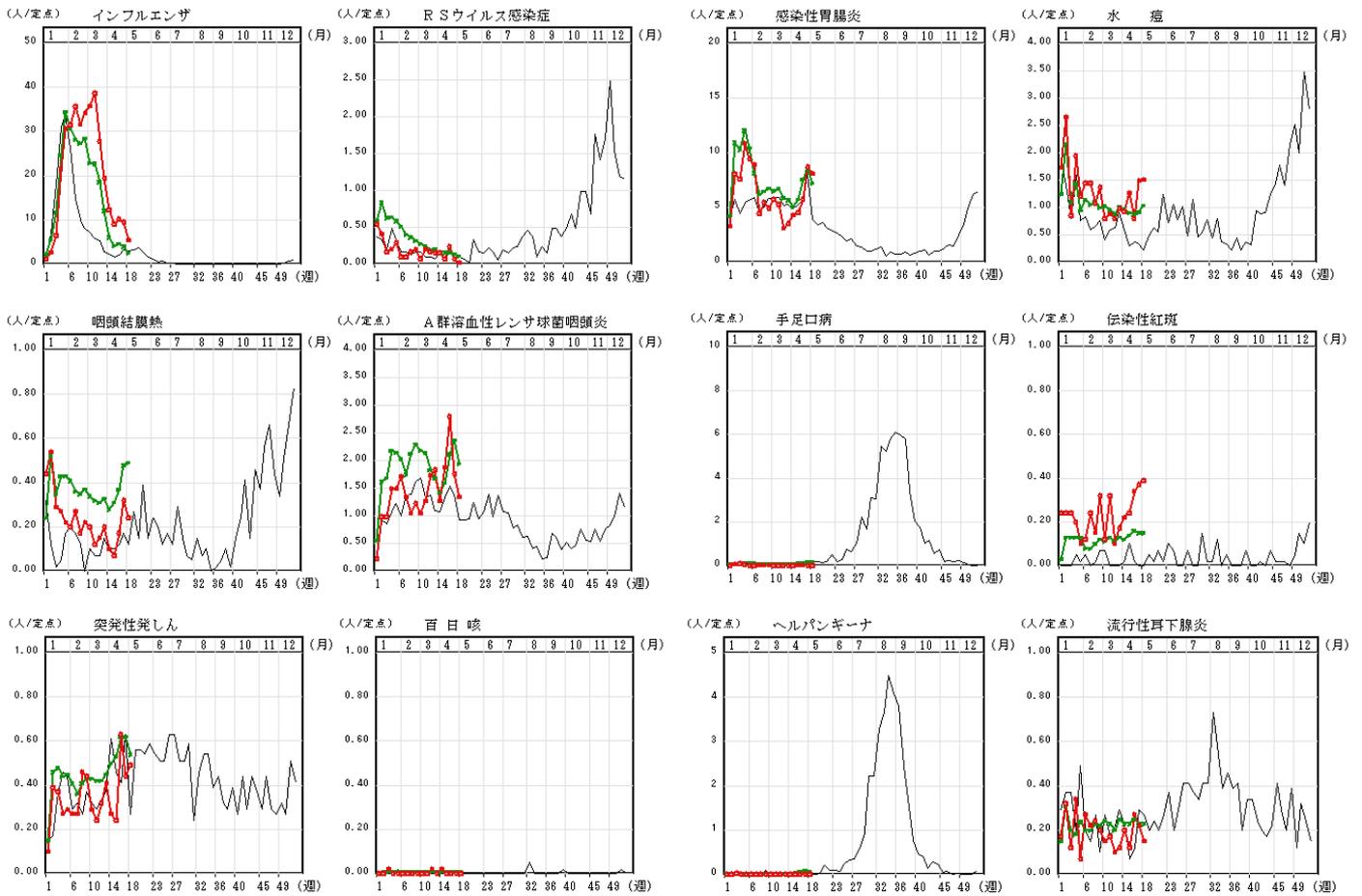
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツツェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	ハンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹
累積報告数	173	9	47	87	425	19	72	15	624	8	427	25	18	167	300

青森県 (2014年第1週～5月12日16:30累計)

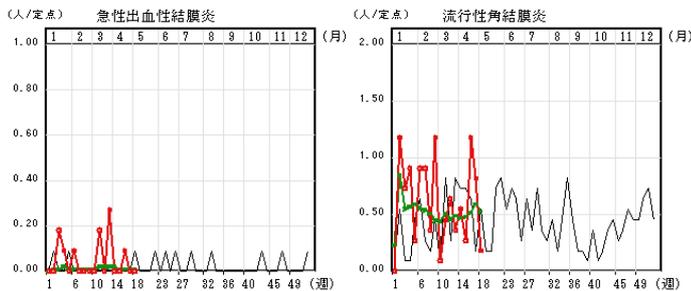
分類	二類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	116	1	1	4	8	1	3	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2014年第18週)

グラフの説明 ○—○は2014年青森県、——は2013年青森県、 ×—×は2014年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2014年第18週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2014年第18週)

